



外国出張報告書

平成 26 年 4 月 2 日

1. 出張国名 ガーナ
2. 出張月 平成 26 年 3 月
3. 出張目的 平成 23 年度主要普及成果である稲作技術のマニュアルの利活用状況のモニタリングおよび今後の普及・展開方法についての意見収集

4. 成果の概要

稲作技術に関するマニュアルの利活用状況や今後の普及・展開方法について、食糧農業省（MOFA）Crop Services 局長、及びアシャンティ州事務所長と意見交換するとともに、これまでの JIRCAS の活動及び今後の協力関係についての意見交換を行った。

JICA ガーナ事務所及びプロジェクト事務所職員と現地における水田稲作農業の展開について意見交換した。

プロジェクト事務所においては、現在実施中の JICA プロジェクト（天水稲作持続的開発プロジェクト）における稲作普及手法の概要について教示頂いた。

JIRCAS が平成 20 年度から 23 年度までの 4 年間クマシ市近郊で実施したかんがい稲作普及にかかる調査（稲作推進条件整備調査）の実証地区において、今後の稲作普及についての農家の意見を収集した。